

# 社会的事象について多面的・多角的に考え、 表現力を高める指導の工夫

～「シンキングシート」を活用したワールドカフェ型学習を取り入れて～

特別研修員 社会 松島崇志（中学校教諭）



## 〈生徒の実態〉

- 社会的事象について、多面的・多角的に考えることが苦手
- 他者の考えを参考に、自分の考えを広げ表現することが苦手



## 〈教師の願い〉

- 多面的・多角的に考えさせたい。
- 全員参加の意見交流で、表現力を高めたい。

【授業実践】 単元：「地方自治と私たち」（3年公民分野）

【学習課題】 「未来の市長となり、太田市発展のための政策を考え、提言しよう。」



## 〈生徒A：事前の考え（要約）〉

- 視点1：少子化 ⇒ 子どもが遊べる施設の建設
- 視点2：高齢化 ⇒ 定年の撤廃
- 視点3：ブランド ⇒ 多くの祭りの開催

## 〈手立て1〉

### ワールドカフェ型学習の活用

〈生徒の思考が広がるイメージ図〉

#### 1 課題に対する自力追究

#### 2 自分の班の考えを決定

#### 3 他班での意見交流

ホスト役：自分の班の考えを他者に伝える。  
ゲスト役：他班の考えを聞く。

#### 4 自分の班での意見交流

ホスト役：他者から出された意見を班員に伝える。  
ゲスト役：他班の考えを自分の班員に伝える。

#### 5 自分の考えのまとめ

☆全ての生徒に考えを伝える役割があり、  
全員の発言機会を保障できる。

## 〈手立て2〉

### 思考の流れに沿った 「シンキングシート」の活用

〈「シンキングシート」とその記入例〉

☆学習課題☆		1 課題に対する自分の考え		2 自分の班の考え	
あなたは未来（2040年）の太田市長！！ 太田市が発展するためには、 どのような政策がよいか考え、 提言しよう。		【視点1:高齢化】 ・政策…	【視点2:少子化】 ・政策…	【視点3:ブランド】 ・政策…	★班の政策★
3 各班の考え（意見交流→○：利点 ▲：課題点）					
【各班の考え①】 視点：（高齢化） ・政策… ○… ▲…	【各班の考え②】 視点：（少子化） ・政策… ○… ▲…	【各班の考え③】 視点：（ブランド） ・政策… ○… ▲…	4 他班の考え		
			視点：（高齢化） ・政策… ・政策…		
			視点：（少子化） ・政策… ・政策…		
			視点：（ブランド） ・政策… ・政策…		
5 自分の考えのまとめ（最終提言とその理由）					
【視点1:高齢化】 ・政策… （理由や根拠）	【視点2:少子化】 ・政策… （理由や根拠）	【視点3:ブランド】 ・政策… （理由や根拠）	視点：（ブランド） ・政策… ・政策…		

☆三つの視点（高齢化、少子化、ブランド）を意図的に設定する。  
☆発表の際、補助資料としても活用できる。

## 〈生徒A：事後の考え（要約）〉

- 視点1：少子化 ⇒ 子ども一人につき、地方税1割免除
- 視点2：高齢化 ⇒ 高齢者プチオリンピックの開催
- 視点3：ブランド ⇒ 20年間、太田に住むことを条件に地元企業の車のプレゼント

### ♪変容した生徒の姿（生徒Aの振り返り）

自分一人では、よいアイデアが浮かばなかった。しかし、多くの友達から様々な視点の考えを聞き、最終的に自分の考えを広げることができた。そして、各視点ごとに自分なりに考えた政策を提言することができた。今後、太田市民の一人として、ボランティア活動など、太田市発展のため、自分にできることを考えながら生活していきたい。

### ☆成果☆

- ◎他者の様々な視点の考えに触れることで、多面的・多角的に考えることができ、自分の考えが広がった。
- ◎全員が考えを伝える役割を担うことで、表現力が高まった。

### ★課題★

- 班の意見交流の質に差が生じた。今後も、話し合う視点や各自の役割を明確にした活動や発表・発言の場を意図的に設定し、繰り返し経験させることが必要である。

